

計画の推進方策

1 スポーツを楽しむ、遊ぶことの推進
2 スポーツ環境の整備・充実
3 スポーツと地区まちづくりの連携による地域活性化の推進
4 西脇らしいスポーツの展開
5 子ども向けスポーツ活動の推進
6 スポーツによる健康づくりの推進
7 スポーツボランティアの育成
8 ユニバーサルスポーツの推進
9 スポーツ推進と民間活力の導入
10 西脇市教育振興基本計画と連携したあ た まを鍛えるの推進

評価

よくできた 3 (80%以上)
できた 2 (50~80%未満)
課題がある 1 (50%未満)
未実施 0 (未実施)

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価
第1節 生涯スポーツの振興	1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	(1) 幼児・児童期（幼児期：～6歳頃、児童期：～12歳頃）			○各こども園で専門指導員によるスポーツ活動の実施。 ○いきいき体力づくり認定により児童のやる気を引き出す。 ○文化・スポーツ振興財団によるスポーツ教室の実施	3
		(2) 少年期（～18歳頃、中学生・高校生時期）			○いきいき体力づくり認定により生徒のやる気を引き出す。 ○文化・スポーツ振興財団によるスポーツ教室の実施	2
		(3) 青年期・壮年期（19歳～29歳頃）			○体育協会による各種目大会の実施 ○文化・スポーツ振興財団によるスポーツ教室の実施 ○市内ウォーキングコースの設置及びウォーキング会の開催	2
		(4) 中・高年期のスポーツ活動（30～59歳頃）			○体育協会による各種目大会の実施 ○文化・スポーツ振興財団によるスポーツ教室の実施 ○市内ウォーキングコースの設置及びウォーキング会の開催	2
		(5) 高齢期のスポーツ活動（60歳代頃～）			○体育協会による各種目大会の実施 ○文化・スポーツ振興財団によるスポーツ教室の実施 ○市内ウォーキングコースの設置及びウォーキング会の開催	2

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価	
2	スポーツ活動への積極的な参加の推進	(1) 市民主導型スポーツの推進	① スポーツフェスティバルの開催	○子どもから高齢者まで、誰もが参加できる魅力ある内容の充実	○卓球を通じたイベントの開催	2	
				○「支える市民」と「楽しむ市民」による運営の在り方の検討	○ホストタウン事業 ○西脇多可新人高校駅伝競走大会の実施	2	
			② 魅力あるスポーツ教室の開催	○既存の教室の充実と新たな教室の開設	○人気のある教室を春・秋の2回開催 ○新教室は未開設	1	
				○参加しやすい日時、場所、申込方法等の設定	○週末や夜間に実施 ○申し込み方法については変更なし	1	
				○受益者負担のあり方の検討	○この10年間は安価な参加金を徴収し、文化・スポーツ振興財団の助成金で運営している。今度、基金運用が厳しくなるため継続し検討実施。	2	
			③ 出前講座の開催やスポーツ用具等の貸出しの推進	○既存の教室の充実と新たな教室の開設	○スポーツ推進委員による健康づくりに係る運動指導。 ○健康寿命の増進に係る教室の開催については次の2期計画で実施予定	1	
					○参加しやすい日時、場所、申込方法等の設定	○健康課の実施日や利用者の意向に合わせ実施 ○申し込みやPRについては、再度検討が必要	1
					○受益者負担のあり方の検討	○スタッフ報酬や用具の購入などに充当できないか、引き続き検討が必要。	1
			④ マラソン・ウォーキングに親しむ機会の推進	○「日本のへそ」西脇子午線マラソン大会の開催	○第43回大会を迎え、毎年2000名以上の参加者があり、市内参加者が3割以上ある。	3	
					○ハイキング・ウォーキングの充実	○市内ウォーキングコースの設置 9コース100km	2
					○市内のトレッキングコース整備の推進	○未実施	0
			⑤ スポーツ団体の育成と支援	○市体育協会の充実、加盟団体等への支援	○継続支援	2	
					○未加盟団体等の加入促進	○期間中2団体が加入	2

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価	
				○少年スポーツ大会、 ニュースポーツ大会などの 推進	○未実施	0	
			⑥ スポーツ表彰制度の推進	○スポーツ表彰制度の継続 実施	○市民スポーツ賞 1団体10名 ○体育協会表彰 ○絆賞	3	
			⑦ スポーツイベント等での 環境に配慮した取組の推進	○ゴミの持ち帰り、分別、 節電等の推進	○体育協会へ呼びかけ実施	2	
		(2) スポーツへの参加の 推進	① スポーツクラブ21の支援	○スポーツクラブ21の充 実・啓発活動の推進	○毎年、全戸へ加入促進	2	
				○クラブハウスなど活動拠 点の確保・充実	○23年当時は空き公共施設等を利用してはいたが、資金不足や運用のし やすさで個人宅に設定するクラブもある。	2	
				○各種スポーツ指導者の育 成や指導者の派遣・紹介な どの支援	○県の支援メニュー等を周知 ○体育協会、スポーツ推進委員等を紹介	2	
			② 障害者スポーツの振興	○障害者スポーツ大会や講 習会の開催	○スポーツ推進委員会で運動会等の支援を実施 ○障害者スポーツ講習会（指導者向け）を実施	2	
				○障害者スポーツ大会出場 選手への支援	○広報誌によるPR ○文化・スポーツ振興財団による助成制度の活用	2	
				○スポーツ施設のバリアフ リー化の推進	○総合市民センターの大規模改修	2	
			③ 女性が参加しやすいス ポーツの推進	○女性を対象としたスポー ツ教室等の推進	○未実施	0	
				○女性を対象としたスポー ツ情報の提供	○未実施	0	
			(3) スポーツにおける安 全の確保と事故の予防	① 安全の確保と事故の予防 に関する情報の発信	○安全の確保と事故の予防 に関する情報の発信	○国、県からの情報を体育協会や学校等へ周知	2
					○スポーツ医学に基づい たトレーニングや指導方法 の導入	○未実施	0

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価
				○各種大会等での医師、保健師等の配置	○西脇市午線マラソン大会や西脇多可新人高校駅伝競走大会等で配置	2
				○AEDの配備の推進	○すべての屋内、屋外体育施設に設置済み	3
	3 子どもの体育・スポーツ活動の推進	(1) 子どものスポーツ活動の充実	① 子どもがスポーツに親しむ機会の提供	○子どもスポーツフェスティバルの実施	○未実施	0
				○各種少年スポーツ大会の開催	○体育協会主催で実施	2
				○地域の育成会、PTA、子ども会指導者連絡協議会等を対象にした講座の開催	○未実施	0
			② スポーツ少年団等ジュニア育成事業の推進	○スポーツ少年団育成事業の推進	○毎年、ジュニアリーダー講習会を実施。	2
				○子ども向けスポーツ教室の充実	○文化・スポーツ振興財団主催で、毎年スポーツ教室10教室を実施。	2
			③ 放課後子ども教室・学校支援地域本部事業の推進	○放課後子ども教室事業の推進	○各小学校区において事業推進 ○キンボール、グラウンドゴルフ導入	2
				○学校支援地域本部事業の推進	○各小学校区において事業推進	2
			④ 家庭への啓発	○スポーツ情報の提供	○健康保持の推進や健康寿命の増進について、スポーツ活動の必要性を啓発	2
				○地域スポーツ活動への参加促進	○広報誌、ホームページでスポーツクラブ21の情報を提供	2
			⑤ 地域の活性化	○子ども会活動等におけるスポーツ指導者の育成	○未実施	0
				○既存の地域スポーツ活動とスポーツクラブ21との連携	○地域に差はあるが、連携している。	1

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価
				○地域のスポーツ活動拠点としての学校体育施設等の活用	○各地域にある小・中学校の体育施設は市民限定で貸出を行っている。	3
			⑥ プロスポーツとの連携・協力の推進	○プロスポーツ選手による教室の開催・指導の推進	○野球・バレーボール・卓球について開催している。	3
				○各種団体主催のプロスポーツ選手による教室等への支援	○プロ野球OB会 ○Vリーグ	2
		(2) 学校でのスポーツ活動の充実	① 小・中学校における体育・スポーツ活動の推進	○学校行事に位置づけた運動・スポーツ行事の開催	○運動会・マラソン大会・球技大会の実施	3
				○「体力・運動能力調査」への参加	○西脇市独自に毎年、運動能力調査を行い、「いきいき体力づくり認定証・体力章」を授与している。	3
				○運動部活動（中学校）、クラブ活動（小学校）	○外部指導者活用した部活動の推進	2
				○早朝・放課後等を活用した運動機会の設定	○外部指導者活用した部活動の推進 ○小学校においては期間限定で行っている。（陸上競技） ○中学校においてはノー一部活Dayを設定しながら活動している。	2
				○武道・ダンスの指導の充実等	○体育の授業で必須実施	2
			② 学校体育と地域のスポーツ団体との連携の推進	○小・中学校での体育の授業や運動部活動の充実における地域・学校・家庭の連携	○未実施	0
				○外部指導者受入れの検討	○受入済み （令和2年現在2名）	3
	4 スポーツ指導者の育成・確保・活用の推進	(1) 体育指導委員の資質向上・活用	① 体育指導委員の資質向上	○（仮称）西脇市体育指導委員研究大会の開催	○未実施	0
				○定期的な研修会の実施	○障害者スポーツ研修会の実施 1回/年	2
				○各種有資格指導者の指導委員への委嘱促進	○未実施	0

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価
			② 体育指導委員によるスポーツ振興自主事業の開催	○自主事業の開催、地域での出前講座の開催	○毎年、ウォーキング等の事業を開催。 ○健康課の要請により出前講座を開催。	2
			○スポーツ教室、大会、イベント等の開催・支援	○マラソン大会、駅伝大会の支援	2	
		(2) 地域のスポーツ指導者の育成・資質向上	① 地域のスポーツ指導者の資質向上	○講演会、講習会の開催	○県の講習会等への参加要請を実施	1
			② 専門的知識を有する指導者の活用と発掘	○専門的知識を有する指導者の育成、発掘	○県の講習会等への参加要請を実施	1
			○子ども向け指導者の育成	○県の講習会等への参加要請を実施	1	
第2節 競技スポーツの振興	1 各種スポーツ大会の開催	(1) 各種競技大会の開催・支援	① 全国規模の大会等の開催・支援	○西脇多可新人高校駅伝競走大会開催の支援	○第10回大会からスポーツ振興室で大会事務局を受け、開催継続。	2
			○国体等の競技種目の開催	○未実施	0	
			② 各種競技スポーツ大会等の開催・支援	○スポーツ大会等の開催・支援	○各協会で大会等を主催する場合は、文化・スポーツ振興財団等の助成金を活用して支援。	2
				○(財)西脇市文化・スポーツ振興財団との連携	○大会開催助成で連携	2
			③ 全国大会をはじめとする各種競技大会参加への支援	○全国大会等への出場支援	○夏の全国大会出場者壮行会を開催。	3
	2 競技スポーツ指導者の養成・確保・活用の推進	(1) 専門的な知識・能力を持つ有資格者の養成・確保	① 公認スポーツ指導者の育成	○公認指導者の育成	○体育協会・少年団において、県との連携で育成を行う。	2
				○指導者資格取得への支援	○文化・スポーツ振興財団・体育協会・少年団で資格取得に係る費用を一部負担。	2
		(2) スポーツの一貫指導体制の構築	① スポーツの一貫指導の推進	○少年期からの指導・育成	○未実施	0

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価	
			② トップアスリートによる教室等の開催	○地元出身のトップアスリートによる教室等の開催	○検討中／未実施	0	
第3節 スポーツ環境の整備・充実・有効活用	1 スポーツ施設の整備・充実・有効活用	(1) スポーツ施設の改修・整備	① スポーツ施設の改修・整備	○建築基準法等を遵守した安全な施設の確保（随時点検と計画的な修繕・改修）	○安全確認及び修繕が必要な場合は随時行う。	2	
				○AED（自動体外式除細動器）の設置	○平成30年度に全社会体育施設に設置済み	3	
				○競技規則を順守したスポーツ施設（コート、グラウンドなど）の適切な維持管理	○都麻の郷交流グラウンド（陸上競技場）については、利用率及び競技規則の改正に伴う改修費用との費用対効果を鑑み、公認競技場の継続を断念する。	2	
				○休憩室、シャワー室、備品など付属設備の充実	○総合市民センター体育館については平成30年に改修済み	2	
				○観客席の増設など「みるスポーツ」に重点を置いた施設整備	○未実施 ○プロスポーツ等を誘致し、観戦する場合はユニバーサルデザインに対応した観客席を仮設設置するなど対応を行う。	0	
				② スポーツ施設の有効活用	○既存施設の廃止、用途変更の検討、多目的化の推進	○西脇市の公共施設長寿命化計画において、継続利用・廃止等の検討を行っている。今後の人口動態やニーズを鑑み、運用を行う。	2
					○利用時間の設定の見直し、変更	○季節に応じた利用時間の設定を行っている。	3
					○定住自立圏構想を踏まえた有効利用の推進	○加西市・加東市・多可町との広域定住自立圏構想の中で、3市1町の市民町民は市民と同様のサービスを受けれるなど、有効利用の推進を行っている。	3
				③ 各地区のスポーツ拠点の推進	○地区スポーツ施設の充実	○各小学校を拠点	1
				(2) スポーツ施設の管理運営	① 市民との協働によるスポーツ施設の維持管理	○スポーツ施設の自主運営化の推進	○鍵の開け閉めや、清掃など利用者が行っている。
		② 指定管理者制度の導入	○指定管理者制度導入の推進		○市民がスポーツ活動を行える環境整備の観点から、社会体育施設の有料化（現在、グラウンドは無料）は難しい。指定管理者が体育施設を利用して、自主事業収入を上げられるかがカギとなる。	2	
		(3) 学校体育施設開放の充実	① 学校体育施設の開放	○利用に即した受付方法の改善	○インターネット及び電話等でもれなく受付を行える。	3	

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価		
				○空き時間の有効活用方法の検討	○未実施	0		
				○利用者による自主運営化の推進	○鍵の開け閉めや、清掃など利用者が行っている。	3		
		② 県立高等学校体育施設利用の促進		○県立高等学校体育施設の住民利用の促進	○未実施 ○市内に県立高校が3校あるが、他の学校体育施設及び社会体育施設も充実していることから、現在未実施である。	0		
		(4) 受益者負担の見直し	① スポーツ施設の有料化を含む料金体系の見直し	○スポーツ施設利用の有料化の検討	○ほとんどの屋外体育施設がフェンス等でおおわれているため、誰でも侵入できる。有料化するための施設整備費用が高額となるなど難航している。	2		
				○利用料金体系の見直し	○近隣市町と比較しても、差異がなく、市民感情を考えると現行のままが良いと判断している。	3		
			② スポーツ施設の無料開放日の設定の検討	○無料開放日の設置の検討（体育の日など）	○卓球を通じた生涯スポーツの振興により、平成30年度から総合市民センター体育館を毎週金曜日午後、無料開放を行っている。	3		
	2 スポーツ情報の発信等の推進	(1) スポーツ情報の収集・発信	① きめ細やかな情報の提供・発信	○広報等での情報提供・発信	○スポーツイベントの情報や活躍などを出来る限り、発信している。	2		
					○情報コーナーの設置	○未設置	0	
				② ホームページのスポーツコーナーの充実	○スポーツ教室・大会、講演会などイベント情報の掲載	○市ホームページ、フェイスブック、ライン等でイベントがあるごとに掲載し、PRを行っている。	3	
						○チーム、クラブなどのスポーツ団体情報の掲載	○未実施	0
						○スポーツボランティアなどの人材情報の掲載	○募集は行っているが、登録はない。	1
					○市体育協会やその他スポーツ関係団体のホームページへのリンクの掲載	○未実施 独自でホームページ等を立ち上げている団体が少ない。	0	
				③ 市民ニーズの把握		○施設利用者等への定期的なアンケートの実施	○未実施 ○随時要望等を受入実施	0

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価
				○市体育協会、体育指導委員、各競技団体等の意見集約	○随時意見等の受入実施	3
		(2) 施設予約・講座案内システムの充実	① インターネット予約システムの充実	○現行システムの充実	○現行システムの不十分なところがあれば、更新時にカスタマイズを行い、対応する。	2
				○システム未導入施設の導入検討	○体育施設についてはすべて導入済み	3
				○講座・教室等の予約受付など予約システムの利用拡充の検討	○教育委員会内で行っている講座や教室等が多くあるため、すべてを集約するシステムへの意向には時間と費用がかかるため、現在は個別対応。	2
	3 スポーツ活動推進組織の強化	(1) スポーツ行政機関の組織強化	① スポーツ担当部局の職員等の充実	○担当部局職員の資質向上	○室長以下7名で正職員5名、会計年度職員2名で業務を行っている。	3
				○組織の業務執行能力の向上	○職員各自のスキルアップはもとより、担当内で意見交換等を頻繁に行うなど、業務執行に鋭意努力している。	2
				○スポーツ関係団体の職員の充実	○文化・スポーツ振興財団でスポーツ担当職員を配属している。	2
			② 行政内のスポーツ振興に係る連携の推進	○行政内関係部門との連携	○まちづくりや福祉、観光関係担当とも調整を行い、互いが持っている有効なコンテンツを利用して、推進している。	2
		(2) 関係機関の連携強化	① スポーツ交流ネットワークの構築	○スポーツ交流ネットワークの検討	○今後の人口動態や市町の在り方を考えれば、今の組織の発展的縮小を考える必要がある。スポーツ交流ネットワークの検討は継続的に検討する。	2
			② 市体育協会・体育指導委員等との連携	○市体育協会・体育指導委員等との連携強化	○現在連携は皆無ともいえるが、上記により何らかの取組が必要と考える。	1
			③ 県・他の市町村との連携、定住自立圏構想の推進	○県・他の市町村との連携	○加西市・加東市・多可町との広域定住自立圏構想の中で、3市1町の市民町民は市民と同様のサービスを受けれるなど、有効利用の推進を行っている。	3
				○定住自立圏構想に基づく多可町と連携した事業の推進	○西脇多可新人高校駅伝競走大会において、共同して開催している。	2
		(3) スポーツ振興推進の人材登用・ボランティアの育成と組織化	① スポーツ振興推進の人材登用	○スポーツ専門人材登用の検討	○文化・スポーツ振興財団への登用を検討したが、至っていない。	1

大項目	中項目	小項目	詳細	主な取組	対応	評価
			② イベントボランティアの育成と活動の場の充実	○イベントボランティアの育成・組織・体制づくりの推進	○募集は行っているが、登録はない。	1
				○ボランティア育成講演会や各種研修会等の検討	○未実施	0
			③ スポーツボランティアバンクの検討	○スポーツボランティアバンクの検討	○募集は行っているが、登録はない。	1

西脇市の目標数値

項目	平成23年3月末現在	平成27年	令和2年度
健康づくりのために、日ごろから何らかの活動、取組（ウォーキングや体操など）をしている。	48.10%	(目標) 55.0%	(目標) 60.0%
過去1年間に、スポーツ、レクリエーション活動に取り組んでいる。	10.70%	(目標) 20.0%	(目標) 33.0%
西脇市体育協会加盟団体数	18団体	(目標) 20団体	(目標) 22団体
西脇市スポーツ少年団加盟団体数	9団体	(目標) 12団体	(目標) 15団体
市民体育大会参加者数	3,432名	3,700名	4,000名(令和2年度)
スポーツクラブ21登録者数	900名	(目標) 1,000名	2,313名(令和元年度)
		735名	(目標) 1,100名
			725名